

平成 25 年度 放課後子ども教室運営委員会

会 議 録

日時 平成 26 年 2 月 6 日（木） 午前 10 時から

場所 清須市役所本庁舎 3 階小会議室

清 須 市 教 育 委 員 会

会議出席者

平成25年度清須市放課後子ども教室運営委員会会議録		
開催年月日	平成26年2月6日(木)	
開催場所	清須市役所本庁舎3階小会議室	
会議時間	午前10時00分～11時25分	
出席委員	小学校長代表	山田 英彦
	保護者代表(西枇杷島地区)	為末 幸穂
	保護者代表(新川地区)	近藤 洋子
	保護者代表(春日地区)	平松 ちえ
	西枇杷島放課後子ども教室指導員	荻本 時男
	新川放課後子ども教室指導員	青木 伸代
	春日放課後子ども教室指導員	中田 繁美
事務局	教育長	齊藤 孝法
	学校教育課長	浅田 克幸
	学校教育課副主幹	下村 辰之
	学校教育課主任主査	星野 春美
議 題	1 放課後子ども教室の現況について	
	2 平成26年度放課後子ども教室について	
	3 その他	

はじめに

浅田課長

おはようございます。本日は大変お忙しい中、また、大変お寒い中清須市放課後子ども教室運営委員会にご参集いただき、ありがとうございます。本日の進行を務めさせていただきます、清須市教育委員会学校教育課長の浅田と申します。よろしく申し上げます。

はじめに、皆様方の席上に放課後子ども教室委員会委員の委嘱状をお配りしております。本来、お一人ずつ直接交付するのが本意ではございますが時間の都合もございましたので席上への配布とさせていただきます。

資料の確認をさせていただきます。初めに本日の委員会の次第と委員名簿、そして各放課後子ども教室の報告となる資料をお配りしております。配布漏れはございませんでしょうか。

続いて、資料2枚目の名簿でございますが、学識経験者の清須市子育て支援課保育長であります杉村照代様、清洲の保護者代表の長谷川様、同じく清洲放課後子ども教室の指導員であります鈴木先生、それから事

務局の教育部長でございますが、本日所用のために欠席させていただいております。

それでは開会にあたり、齊藤教育長よりご挨拶をさせていただきます。

教育長 あいさつ

齊藤教育長

皆様おはようございます。昨年9月30日より教育長として就任しました齊藤でございます。今が一番寒い時期ではないかと思いますが、そんな中お時間をいただきまして、本市放課後子ども教室運営委員会にご参加いただきありがとうございます。放課後子ども教室は、お勤めでもどうしてもお子様の面倒を見られない方のための児童館とは違い、地域社会における児童の安全で安心な活動拠点、いわゆる居場所づくりをということで、地域の方々の参加を得ながら、子どもたちの自主的な遊び、学習、そしてスポーツや文化活動などいろいろな体験を通じて成長させていく、そんな場ではないかと思っております。今日はコーディネーターの方たちにも参加をいただき、今後の活動をどのようにしていったらよいかといったことを踏まえてご検討いただければありがたいかと思っております。この放課後子ども教室が益々充実するよう、忌憚のない議論をいただきますようよろしくお願いいたします。

議題

浅田課長

ありがとうございました。本日の会議録につきましては、清須市の付属機関等の会議の公開に関する要綱により個人情報などの非公開扱いのものを除きまして原則公開するということになっております。したがって、委員会の会議録は公開させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、大変恐縮ではございますが、委員名簿にしがいまして自己紹介をお願いしたいと存じます

山田委員

小学校校長の代表として参りました、春日小学校長の山田英彦でございます。

為末委員

西枇杷島放課後子ども教室保護者代表の為末幸穂と申します。放課後子ども教室には1年生から利用させていただき、3年目となります。日頃は大変お世話になりありがとうございます。本日はよろしくお願いいたします。

近藤委員

新川放課後子ども教室の保護者代表近藤洋子です。よろしくお願いいたします。

平松委員	春日放課後子ども教室の保護者代表平松ちえです。よろしくお願いします。
荻本委員	西枇杷島放課後子ども教室コーディネーターの荻本です。
青木委員	今年度からコーディネーターをしております、新川放課後子ども教室の青木伸代と申します。
中田委員	春日放課後子ども教室のコーディネーター中田繁美と申します。よろしくお願いします。
下村副主幹	学校教育課の下村と申します。放課後子ども教室諸事担当させていただいております。
星野主任主査	学校教育課の星野春美です。下村と共に放課後子ども教室を担当しております。よろしくお願いします。
浅田課長	<p>ありがとうございました。それでは、次第の3番目の議題に移らせていただきたいと思えます。よろしくお願いします。</p> <p>まず、本年度の実施状況ということで、放課後子ども教室全般について、担当の下村から説明をさせていただきます。そのあと各地区の指導員の先生方からご報告をいただき、そのあとご父兄の代表の方からご意見などいただきたいと思えます。それでは、下村から概略を説明いたします。</p>
下村副主幹	<p>それではご報告させていただきます。現在、清須市では、西枇杷島小学校、清洲小学校、新川小学校及び春日小学校において各小学校の施設をお借りして放課後子ども教室を実施しております。</p> <p>放課後の子どもたちの居場所づくりとして学校内の余裕教室などを放課後子ども教室用に改良を加えて希望者の1年生から3年生までの児童の参加により学習、軽スポーツ、伝統的な遊びを行っております。</p> <p>春日放課後子ども教室、新川放課後子ども教室で先行して開設し、平成22度から、西枇杷島放課後子ども教室、清洲放課後子ども教室が実施されました。</p> <p>開所時間については、4施設とも給食のある放課後の月曜日から金曜</p>

日までの放課後から午後5時まで開設し、土、日、祝日、夏休み、冬休み、春休みなどは開設いたしておりません。お迎えについては、利用説明会や参加のお問い合わせの際にもご注意をお願いしておりますが、必ず午後5時までに保護者又はそれに代わる大人がお迎えに来ていただき下校します。利用料金は無料ですが、傷害保険料として500円を負担していただいております。

運営については、指導員（コーディネーター）1名と補助員（アドバイザー）2名の計3名体制を基本として運営しておりますが、参加者が多数になると思われる日には、補助員を増員するなどして安全に行えるよう実施していただいております。

制度の定着などから、年々利用者が増加しており、利用登録者は本年度11月現在で673人を数え、1日に100人を超える利用者がある教室もあり、施設ごとの許容量にも課題が残ります。特に学校行事に連動して参加者が多く、各教室で対応に苦慮しているところです。春日放課後子ども教室では年度途中での参加はお断りしておりますが、他の教室では途中からの参加が見受けられます。

今年度、各教室での事故は1月末までに6件発生しておりますが、擦り傷・打撲等の軽微な怪我に止まり、今のところ大過なく子供たちも過ごしております。

各教室とも指導員の方々が、工夫をこらしたイベントなどを交え、一所懸命に取り組んでいただき、子どもたちの安全な放課後のためご努力いただいております。

以上でございます。

浅田課長

皆様にはご存知のことばかりで大変恐縮でございますが、怪我無く過ごせたことが一番ではないかと思えます。コーディネーターの先生をはじめ各教室の指導員の皆様のご協力によるもので感謝しておりますが、今後も先生方を中心に、怪我のないようにご尽力いただきたいと思います。

引き続きまして、各放課後子ども教室のコーディネーターの先生から、各教室のご報告をいただきたいと思います。初めに西枇杷島放課後子ども教室の荻本先生、お願いします

荻本委員

西枇杷島放課後子ども教室は平成22年度から始めまして現在4年目が終わろうとしております。毎年登録者が増え、1年目が79名、2年目が89名、3年目133名で、今年は135名登録者がおり毎年増え

ている状況です。毎月配布しているたよりが資料の3枚目にございます
が、1年生の参加者が大変多くて毎日15名以上参加しております。全
体では毎日30名前後の参加がございます。1・2学期は参加者が大変
多くいましたが、3学期は寒いこともあって少なくなっはおりますが、
年々参加者が増加している状況でございます。昨年までは40名を超え
ると教室が1つしかなかったので、大変狭かったのですが、今年度から
西枇杷島小学校のご協力で隣の教室を貸していただけることになり、活
用させていただいております。ロッカーや机を新たに入れていただいて
助かっておりますが、この教室にはまだ暖房機がなく寒いものですから、
予算をいただけると有難いと思ひます。

毎日の過ごし方としては、授業が終わって入所してから30分は宿題
等をやらせており、それが終わると自由タイムとして自由に活動させて
います。自由タイムの過ごし方については、特に怪我には気をつけて過
ごさせております。教室にあるゲームなどで遊んだり、読書や工作をし
たりしております。今年度から使っている新しい教室では体を使って動
きのある遊びなどもして、そのための遊び道具などもそろえておりま
すが、予算で買えるものも限られていることもあり、自分で作れる遊び道
具なども作っております。輪投げや射的、的当てなども作って遊んでお
ります。

そのほかの活動としては、資料に載せてありますが月1回さわやかプ
ラザの多目的ホールをお借りしてゲーム大会などをやっております。こ
ちらは大変広いこともあって、楽しく過ごせますから、その日になると
参加者も増えたりします。快適な環境で遊べることもあり、来年度も活
用させていただきたいと思ひます。活動の様子については資料の4枚目
にあります、いろいろなゲームをスタッフが考えてやっております。

第3月曜日には読み聞かせボランティアにより絵本の読み聞かせ会を
やっております。毎月1つか2つ工作でモノづくりをやっています。資
料5枚目に今年度の作品を紹介しておりますが、子供たちも楽しんでお
り、進んで工作をやっております。あまりお金がかけられないのですが
実用的なものを考えて苦労しながら作っております。

季節にあわせてお楽しみ会を開催しております。夏祭りやクリスマス
会といったことをこれまでに3回ほどやっています。資料の6枚目に紹
介しておりますが、クリスマスやハロウィンなどのイベントをやっている
のですが、お知らせなどをしてしまうと、その日に参加者が集中して
しまうので、安全面も考えて事前にお知らせをせずやっています。

そのほかのイベントとして、ミニ映画会としてDVDの鑑賞会やおセ

ロ大会などもやっております。また、地域の方を特別講師としてお呼びし、マジックショーやしめ縄づくり、折り紙教室などをやりました。近所の方などのご協力もいただき、大変感謝しております。

これからも更に充実した活動が出来るように工夫していきたいと思えます。

浅田課長

ありがとうございます。いろいろな工夫をしたり、地元の方のボランティアの協力をいただきながら運営していただいているところで、登録者数も年々増えている現状であります。先程ご報告いただいたように、今年度から教室を増やして抽選することなく申し込み者を全員受け入れていただいております。暖房器具については、大変ご迷惑をおかけしておりますが、予算残額をみながら、対応していきたいと思えます。

続きまして、新川放課後子ども教室の青木先生、お願いします。

青木委員

それでは、資料に沿って説明いたします。

最初に登録者ですが、1年生が55名・2年生が55名・3年生が34名で、144名の登録があります。3年生は40パーセントぐらいですが1・2年生は来室者が70パーセントの利用があり、昨年度より利用が増えています。普段でも1年生の来室が多く、9月から12月の間でも来室者は平均で40名を越えています。冬場の寒い時期は40名に満たない日もありますが、多い日は50名を超えることがあります。7月の懇談会の時などは86名になるなど、非常に混雑します。来室者が多くなる時は、資料2に紹介しておりますが体育館を借りて活動しています。2学期後半になると3年生の来室が少なくなります。やはり、家庭や地域で遊ぶことが増えるのかなと思えますが、3年生はあまり来なくなります。来室が50人を超えると教室が狭くなってしまうのですが、なんとか活動しています。

日課については、資料にあります。時間割を決めております。水曜日は1年生が早く下校するので、1年生だけで読み聞かせをやります。金曜日には、2・3年生に読み聞かせをやっております。

資料1の下に要望として載せてありますが、3年生は少ないのですが来年度1・2年生の来室状況が変わらなければ新1年生を加えると60名を超える可能性が高いので、予測される人数増でも安全で十分な活動ができるようにするには、今の手狭な環境をなんとかしていただければと思えます。今でも金曜日などは来室者が多いと予想される日にはスタッフを4人体制にしていますので、今後スタッフを増やしていただける

ように要望したいと思います。

資料2では、来室者が多くなると予想される日などに、特別活動ということで資料に掲載した活動をやりました。3学期にもお楽しみ会でマジックショーを講師の方をお招きしてやります。ものづくりは、月に1回コースターづくりなどをやってきましたが、個別に対応が必要なことがあって、1度に40人もいるとうまく出来ないのが、学年を分けてやっています。来室者も日替わりなので、ものづくりもその日に仕上げられるものと考えてやっています。

資料3には教室の環境を載せさせていただきましたが、2教室あっても50名もいるとロッカーなども足りなくて、靴箱なども入り切らない状況です。人数の増加がやはり影響しているのか、対応に苦慮しています。30名くらいなら、体を動かすゲームなどもできますが、40名を超えてくると狭いのでなかなか体を動かす遊びもできないので、お迎えなどで少なくなる4時半ぐらいからようやくそうした遊びができる状態です。体育館なども週1回お借りしていますが、いつもという訳にはいかないもので難しいかなと思っております。

資料4では月間の予定表を載せていますが、ここにイベントの予定などを載せてお知らせしています。イベントを楽しみに来る子もいるので、お楽しみ会などはお知らせするようにしています。場合によって学年を分けたりしますが、2月のお楽しみ会はマジックショーをやるので、一斉に案内しています。そのような感じで放課後子ども教室の行事をみなさんにお知らせしているところです。

以上です。

浅田課長

ありがとうございました。各教室とも登録者の増加に伴いまして、安全面が課題です。ただ、そこが一番大切だと認識しておりますから、解決法を先生方と相談させていただきたいと思います。限られた予算の中で効率のよい運営をしていきたいと考えておりますが、一時的に人数が増えてロッカーなどが不足するといった事態になっているので、それに対してロッカーの増設が出来るかどうかといったことも検討したいと思っております。

それでは、引き続きまして春日放課後子ども教室の中田先生、お願いします。

中田委員

春日は、7年が経ちますが、私たちは常勤がいません。30代40代のスタッフ7名を交代で3名体制でやっております。子供たちは大変エ

ネルギッシュなので、外で遊びたがり縄跳びなどを一生懸命やります。毎週木曜日は体育館が使えるので、こちらも活用しながら子どもたちを遊ばせております。

毎月1回はイベント活動をやっている、ものづくりを考えるのですが、スタッフが女性なので、作るものが男の子に興味を持ってもらえず、男の子向けのをいろいろ考えるのですが、なかなかいいものが見つからず毎月頭を悩ませています。できればイベントは全員でやらせたいのですが、とりあえず、自由に楽しく家庭のように遊ばせたいと考えておりますので、強制はしないようにしております。イベントのあとは自由に作らせるので、子供たちが教えたり教えてもらったりしながら、いろんな発想で様々なものを作っていくので、子供たちの才能を伸ばすところでもあるのかなとも思っています。

地域講師の枠を借りて今年はハンドベルの演奏、それから手品、3月には講演会をしてもらおうと企画しています。やはり、突然やるのはよくないので、壁に告知として1ヶ月ぐらい前からイベントのお知らせをしています。そうすると、子供たちはそれを楽しみにやってきます。

また、お配りしたような通信を学期の終わりくらいに発行していますが、あまりかしこまらずに書こうと心がけながら作っています。

以上です。

浅田課長

ありがとうございました。春日はこの地区で最初にスタートしたところで、中田先生にはご苦心いただいております。毎年、毎月いろいろなことを考えながらやっていたいただいていることと、感謝申し上げます。

清洲放課後子ども教室の鈴木先生がご欠席ですが、書簡を寄せていただいておりますので、下村から読ませていただいて、清洲放課後子ども教室の報告に代えさせていただきたいと思っております。

下村副主幹

それでは、まず開設状況としまして、「清洲放課後子ども教室は、今年度で開設4年になりますが、登録人員は、22年度90名、23年度170名、24年度241名、そして今年度は、275名となりました。参加状況は、1日平均として、22年度36名、23年度48名、24年度57名、今年度は現在のところ71名です。また、一日の最高参加人数は、22年度57名、23年度100名、24年度122名、今年度は125名でした。事故発生状況は、22年度1名、23年度1名、24年度2名、今年度は現在5名です。そのうち1件は、子ども教室開設中、直接、外科医へ連れて行きました。いずれも軽微でした。」

「清洲放課後子ども教室で学習できるスペースは、80名程が限度です。その人数を超える日は、隣室の多目的教室を借用しています。子供たちは外遊びが大好きなので、週に3日は30分程、運動場の周りや遊具等で自由に遊ばせています。体育館は、部活動のない木曜日や、使用していない日、終了時刻の早い冬場等に使用させて頂いています。陽気の良い日、学校施設（運動場・体育館）の利用できない日などは、時折清洲公園へ行きます。」

「指導体制は、基本的には3人体制で木曜日は4人体制です。100人を超える特別日課の日は4人体制です。」

現在の課題としては、「多くの子どもが子ども教室へ来室してくれるのはうれしいものですが、多々心配な面があります。参加者が100名を超える日は、子どもたちが子ども教室で安心・安全に生活し、指導者が学習や遊びを支援することが出来ない状況です。ましてや、120名を超えると混雑・混乱の極みとなります。子どもたちにとって、来室することがかえって危険ではないかとさえ感じます。日々とは違う大勢の集団になると、子どもたちのテンションが上がり、勝手な振舞いをしたがる子が増幅するものです。また、次のようなことも生じます。

- ・ 下足入れ・ロッカー・学習テーブル等が不足となります。
- ・ 忘れ物・落し物・靴や傘のまちがい等が増えます。
- ・ 騒々しく落ち着きのない雰囲気、喧嘩があちらこちらで起きます。

今年度、1件、夜遅く親から苦情の電話が有りました。

これらの対応策として、例えば、参加者（登録者）を1年生・2年生とする。120名を超えそうな日（懇談会・短縮）は閉室にする。指導員を増員する。指導補助のためボランティアを募る。といったことを考えております。来年度は、今年度以上に来室が見込まれるので、何か対応を考えないと心配であります。」

要望としまして、「日々に子どもたちが遊んだり作ったりする時の材料や、物づくり教室の材料は、手軽で、種類豊富で、値段の安い100円ショップで買うことが多い。また、ビデオは、子どもの要望に応じて、レンタルショップでしばしば借りています。「掛売り」だけでは物品の購入は対応できない現実があります。」

以上のようにご報告をいただいております。

浅田課長

鈴木先生からのご報告でしたが、清洲は4教室のなかで登録者数が一番多いところではありますが、実際の利用者数はどこの教室も概ね40パーセント前後の利用があります。ただ、懇談会などがあると50パーセ

ント以上の来室がある。そういうときは満室になりロッカーが不足するといった状況になります。報告いただいた資料にありますように、清洲は体育館の2階に会議室を改修して使っておりますので、広めの部屋ではありますが、平均で70名が来室しております、子供の数が多く先生のご心配もあるということですから、先生とも相談して対応を考えていきたいと思います。

今まで西枇杷島と春日では抽選を行なって登録者を決めていたのですが、登録者数がそのまま来室者数ではないのでコーディネーターの先生方と相談して、安全にお預かりできるのではないかという範囲でご登録いただいていたわけです。安全面が保たれないということがあってはならないと考えますので、対象を見直すなどの方策も視野に入れながら子どもの安全を確保することを大前提として検討して参りたいと考えております。

今まで各教室の先生方からのご報告をいただいたところですが、せっかくお越しいただいた保護者の皆様からご意見などをお聞きしたいと思っておりますので、大変恐縮ですが西枇杷島の為末様からご意見いただけますでしょうか。

為末委員

今、先生方のご苦勞をうかがって、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございます。私が3時まで勤めておりますので、下校時間に間に合わない日に利用させていただいております。最近、近所で水道工事や道路工事などが多く、安全に遊べる場所がないので、放課後子ども教室に参加させていただいて感謝しています。ものづくりやさわやかプラザの活動を楽しみにしているのですが、宿題などをするにも子どもの意思を尊重していただいているので、親として非常に安心です。上の学年の子たちと交流できるのもいいことだと思います。お迎えに行った時に、男の子がものづくりで刺しゅうをしている姿に感動しました。なかなか体験できないことも、体験させていただいていることにとても感謝しています。

近藤委員

4月からお世話になっていますが、子ども教室に行くようになって毎日楽しみに行くようになりました。いろんなものをつくるのをよろこんでいますし、ぬり絵や手編みのマフラーなんかを作ったときにも、褒めていただいていた喜んでいました。放課後子ども教室が楽しみなようで、大変感謝しています。

平松委員

2年生の男の子ですが、中田先生がおっしゃるように毎日外で遊んでいます。ものづくりで何か作ってきてほしいと思うのですが、何も作ってきません。この冬でも汗をかいて遊んでいます。家に帰ると塾に行かせたりしてなかなか遊ばせられないので、放課後子ども教室にはとても感謝しています。クラスが違う子や学年が違う子とも遊べるので、すごく楽しみにしています。早く迎えに行っても結局5時ぎりぎりまで遊んでいくので、とても楽しんでいて、先生方が一生懸命やっただいてのおかげでとても助かっています。

浅田課長

ただいま保護者の皆様からご意見いただきましたが、とてもいいご意見ばかりでうれしく思います。指導員の皆様のご苦勞があつてのことと思っております。重ねて御礼申し上げます。

清洲の保護者代表の方はご欠席でございますが、特にお願いしまして書簡をお寄せいただいておりますので、こちらも下村からご報告させていただきます。

下村副主幹

清洲の長谷川様からお手紙をいただいております。読ませていただきます。

「今日は、小学校の参観日と重なり、出席できなくて申し訳ありません。放課後子ども教室があると、子ども1人に留守番させて淋しい思いを感じさせなくていいので、感謝しています。

子ども教室では外遊びや体育館遊びのほかにもトランプやブロックなどたくさん遊びがあり、子ども達も楽しい時間を過ごしています。工作をして遊んだり、囲碁や将棋など子ども達だけでは遊ぶことのない事で楽しんでいるので、ありがたいです。

これからも、たくさん子ども達の相手は大変だと思いますが、よろしくをお願いします。」

このように寄せていただきました。

浅田課長

皆様からたいへんご意見をいただきありがとうございました。今日は春日小学校の校長先生もご出席いただいておりますので、校長先生のお立場から何かご指導などございましたら伺いたいと存じます。

山田委員

私の日頃見させていただいている感想を述べさせていただきたいと思います。春日の場合、子ども達が外で遊ぶことが多くて、先生方には大変ご苦勞様でございます。子ども達に一生懸命付き合っただいて、

子ども達が毎日笑顔で暮らしている姿を見て、安心しております。

昨日、私が1年生について下校したのですが、子どもの数が少ないので、途中から女の子が1人になってしまい付いていったのですが、学校から遠いと子どもだけで遊ぶことが難しいのではないかと思います。そういう意味で、この放課後子ども教室は居場所作りということでは、大事な場所になっているのではないかと思います。子ども達が遊ぶ場所も確保できるし、その中で異学年との交流ができるということで、子どもの安全ということだけでなく、学校以外でも育てられているのだなということだと思います。そういうことで、いろいろお世話になりますが、よろしくお願い致します。

浅田課長

ありがとうございます。これをもちまして議題（1）の「放課後子ども教室の現況について」を閉めさせていただきます。次に議題（2）の「平成26年度放課後子ども教室について」ですが、来年度の運営について下村のほうから説明をさせていただきます。

下村副主幹

平成26年度にあたっては、これまでどおりの運営で取組みたく思います。

例年通り、新2年生・新3年生は始業式の翌日4月9日からとなり、新1年生はゴールデンウィーク明けからご参加いただきます。2・3年生向けに新年度のご案内を3月中旬までに配布する予定です。春日のみ、1年生についても3月中にご案内を配布します。

今年度は台風などの災害による放課後子ども教室を中止はしておりませんが、事務局より災害時の子ども教室の開催についてのお知らせを、内容を精査して随時各教室にお配りする予定です。平成26年度においても有事の際の対応をさらに検討し、皆様にご協力いただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。

現在使用している出席カードなどを入れる連絡袋について、事務局でこれまでのものより安価なケースを用意し、各教室にお配りする準備をいたしております。

懇談会の時など、参加が増える時の対応などは、皆様のご意見などを参考に今後も検討させていただきたいと思っております。

以上でございます。

浅田課長

来年度も原則、今年度と同じ体制で運営することとしております。先程のコーディネーターの先生からの意見もございしますが、来年度も対象

は1年生から3年生で募集します。高学年も対象にという意見も聞かれますが、授業の終了時刻が遅かったりクラブ活動などもあることから、参加時間がわずかになるため、事務局としては3年生までを対象と考えていきたいと思っています。

ただ、各教室とも登録者数が増えていく状況で、春日は体育館の2階を使っていますが、あまり余裕が無いため、利用者が多いと抽選をすることになると思います。放課後の子どもの居場所づくりということで、ご要望にはお応えしていきたいとは思いますが、安全の為に抽選になってしまうことがあります。他の教室についても同様に来所者が多い日には心配があるので、抽選も考えながら募集をしていかなければならないかとも考えております。

保護者の皆様から感謝のお言葉をいただいておりますが、よりよい教室となるように務めていかなければならないと思っている次第でございます。

それでは、議題（3）その他としまして、ご要望等お伺いしたいと思います。

中田委員

募集要項についてですが、児童館の募集が12月位にあるのですが、同時期に案内をしていただいて、せめて3月中に募集しますといった案内をだしていただけるとよいかと思えます。

また、保育園・幼稚園から小学校に上がる時に子どもさんについての申し送りがあるかと思いますが、放課後子ども教室には伝わってきません。そのため、知らずに指導していたら子どもが混乱をきたしてしまった例があり、あらかじめ知っていたらよかったのではないかと思ひ、そうした情報がいただけるのであればいただきたいと思ひます。

あと、男子トイレが暗くて冬の寒い時には本当に暗いので、怖いので何とかしていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

浅田課長

1点目の放課後児童クラブは、子育て支援課と協議して早期に案内できれば対応していきたいと思ひます。

2点目の件については、個人情報でもあり大変難しいと思ひます。先生方も対応に苦慮されていることでもありますので、内部で協議して検討してまいります。

3点目については、早速点検しまして状況によって対応できれば早期に処理させていただきますので、よろしくお願ひします。

荻本委員

こちらトイレのことですが、先般改修していただいたのですが、男子トイレの小便器が1個しかなくなってしまい、大便器でも洋式化して便器が大きいので小さい1年生の子がうまく座れず不衛生になっています。

浅田課長

トイレの洋式化のため、小さい子には不都合があるようですが、こちらも確認のうえ、できるだけ対処したいと思います。

他にご意見等ありますでしょうか。

それでは、これまでご報告・ご意見をいただきありがとうございます。コーディネーターの先生方には感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。保護者の皆様にも大変良いお言葉をいただきましてありがたく思います。その言葉に甘えることなく、今後もより良い教室運営を心がけて努力して参りますので、ご協力を賜りたいと存じます。大変ありがとうございました。

以上

○閉会（時刻：午前11時25分）